

各位

三菱地所リアルエステートサービス株式会社

不動産取引に関する独自アンケートを実施
第3回新型コロナウイルス感染症の不動産売買における影響を調査
～スケジュール・意思決定への影響で、売却購入共に約55%が「影響なし」と回答～

三菱地所リアルエステートサービス株式会社（本社：東京都千代田区大手町 1-9-2、代表取締役社長：湯浅哲生）は、当社顧客を対象に、不動産売買における新型コロナウイルス感染症の影響について第3回アンケート調査を実施いたしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、目まぐるしく状況が変化し続ける中、多くの企業活動に影響が出ていることから、新型コロナウイルスによる不動産への影響を調査するため、第3回アンケートを実施しました。アンケートは、2021年1月13日（水）～1月25日（月）に当社メルマガ購読の顧客にインターネットで実施し、528件の回答を得ました。

調査の内容は、前回に引き続き、「売買スケジュールへの影響」や「不動産価格への影響」など不動産売買における影響を中心にアンケートを行っており、業種別データや前2回アンケート結果との比較もレポートしています。特徴的であった調査結果としては、売却希望価格と購入希望価格の比較で、購入希望価格の方が「価格を下げた」という回答が多く、購入希望者はコロナ禍に応じた価格の下落を期待しており、売主と買主に姿勢の乖離がみられ、さらには、購入意欲の側面でも底堅さがうかがえる結果となっています。また、売却および購入希望価格で影響を受けていないアセットとしては、「一棟マンション・アパート」、「オフィスビル」に回答が多く集まっており、不動産売却による資金調達よりも不動産購入による収益補完の検討者の方が多いことから、先行き不安による短期的な資金繰り施策ではなく、長期的に経営を補完していく考えへ目線が広がっていることがうかがえる結果となりました。

当社は、調査データ公開等を通じ少しでも不動産市場の把握や不動産に係る課題解決にお役立ていただけるよう、今後も調査を継続し、サービスの充実に努めてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

三菱地所リアルエステートサービス株式会社

担当：総務部広報室 田中 TEL：03-3510-3110

<お客さまからのお問い合わせ先>

担当：マーケティング部 戎野 TEL：03-3510-8037

【概要】

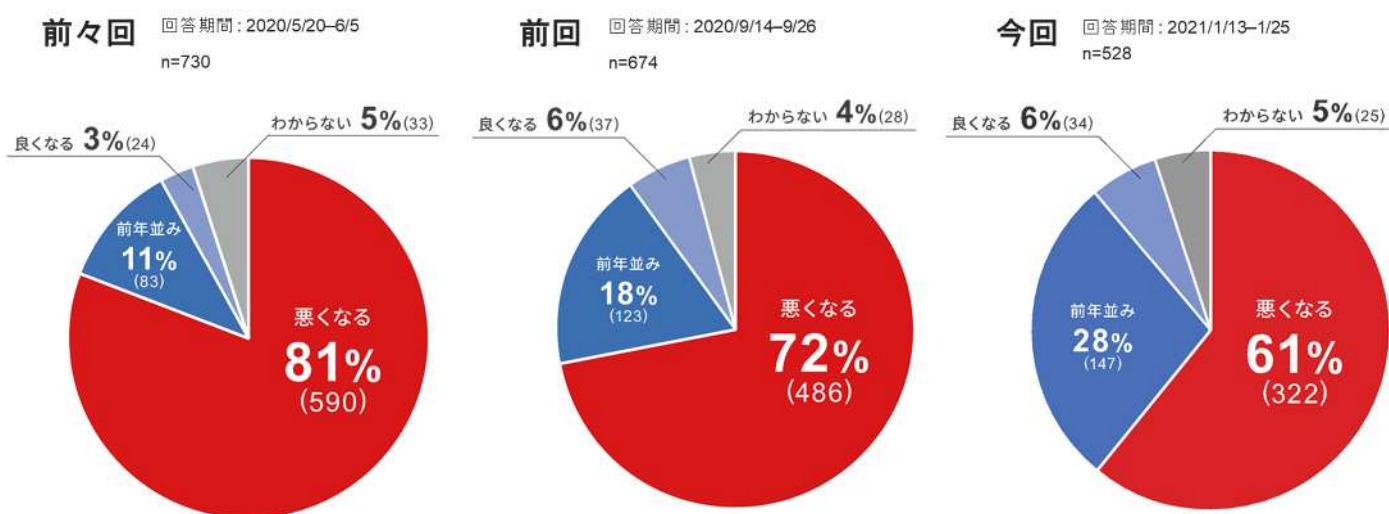
サンプル数：528 回答

調査期間：2021年1月13日～1月25日

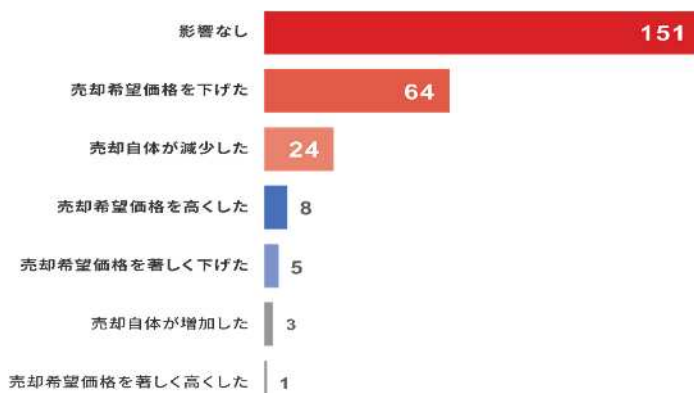
調査方法：メールマガジンによるアンケート収集

【レポート抜粋】

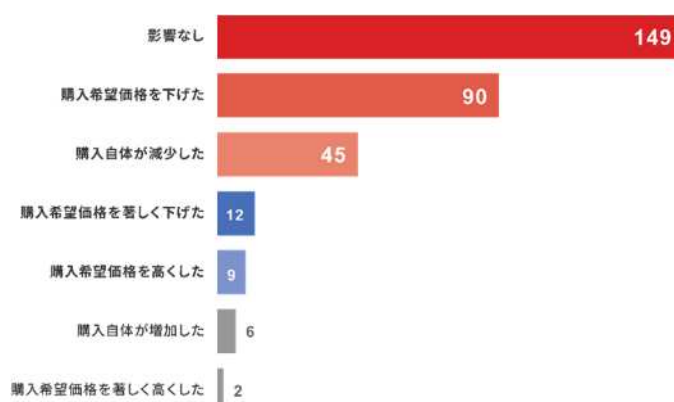
◆2019年度と比べて2020年度の事業環境の見通しをどの様に予想していますか。



コロナ禍の長期化により売主として売却希望価格にどのような影響がありましたか。



コロナ禍の長期化により買主として購入希望価格にどのような影響がありましたか。



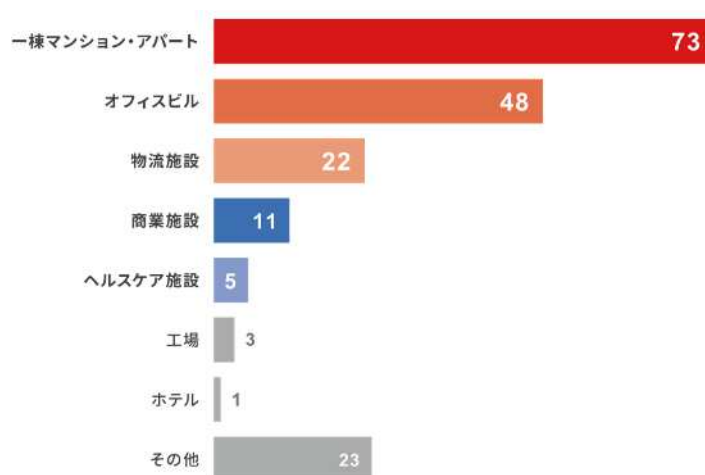
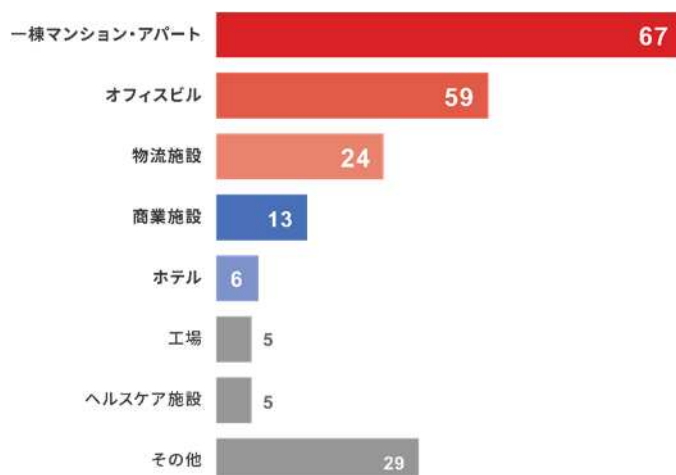
人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

三菱地所リアルエステートサービス

売却希望価格に影響が出ていない不動産の種別
(選択肢の用地を含む)を教えてください。

購入希望価格に影響が出ていない不動産の種別
(選択肢の用地を含む)を教えてください。



※すべてのアンケート調査レポートについては、下記サイトよりダウンロード頂き、ご覧ください。

<ダウンロードサイト> <https://go.mecy.es.co.jp/inquiry19-COVID-19-SurveyReport-3/>

すべてのアンケート調査レポートをダウンロードいただくと以下調査内容について確認出来ます。

お客様の包括的な状況について

- ・2020年度の事業見通しをどのように予想しているか
- ・コロナ禍の長期化は企業活動に影響を及ぼしているか
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、どのような対策を新たに実施したか等

不動産売却の状況について

- ・スケジュール・意思決定にどのような影響があったか
- ・売却希望価格にどのような影響があったか等

不動産購入の状況について


- ・スケジュール・意思決定にどのような影響があったか
- ・購入希望価格にどのような影響があったか等

不動産による事業補完について

- ・投資用不動産の購入による収益補完を行う考えはあるか
- ・不動産に係る事業計画（BCP）対策のうち、今後検討を行う可能性があるか等

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

 **三菱地所リアルエステートサービス**